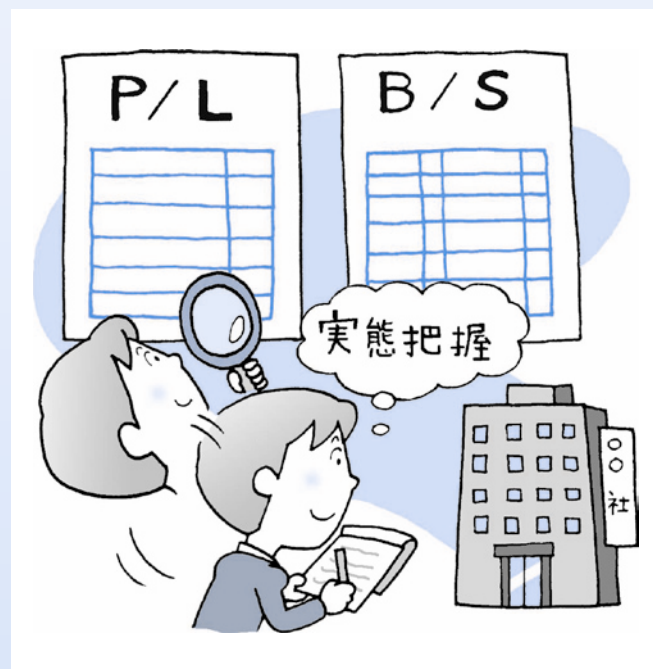


決算書の仕組みと 実態把握のポイント

基礎知識とチェックの進め方

新年度に入り、取引先から決算書を取り受ける機会が増えてきます。担当者は、決算書の仕組みや見方を、しっかり理解しておかなければいけません。また、決算書のチェックは、融資先の実態をつかむという観点からも重要です。本特集では、決算書の基本的な知識、実態把握のためのチェックの進め方を紹介します。



Q & A で学ぶ 決算書の基礎知識

ここでは、担当者が知っておくべき決算書の基礎的な知識について、一問一答により説明します。

平井会計事務所 税理士 平井 満広

Q 1
決算書って
どういうもの？
なぜ作るの？



A 決算書とは、会社の一定時点（一般的に決算日）の財政状態や、一定期間（一般的に1年）の経営成績を明らかにする書類のことです。会社の通知表と考えると分かりやすいでしょう。

決算書は、投資家であれば、その会社が投資に見合う収益を還元できるか、銀行であれば融資をきちんと返済できるか、といったことを検討する際の重要な判断材料の1つになります。進路希望先の学校や企業が、通知表を合否の判断材料の1つにするのと同じといえるかもしれません。他にも、仕入先がその会社の支払能力を確認したり、納税申告書を作成したり

する際も決算書が利用されます。

決算書は会社の信用を左右する重要な資料ですが、原則、それぞれの会社で作成します。そのため、自社を良く見せるためにいいかげんな決算書を作らないよう、「会計基準」というルールに従って作ることになります。資本金5億円以上の会社や上場企業などは、決算書が会計基準に基づいて正しく作成されているかを確認してもらうため、監査法人などの会計監査を受ける義務があります。

Q 2
決算書には
どんな種類があるの？



A 決算書は「貸借対照表」「損益計算書」といった2つの書類が中心で、それ以外に、「株主資本等変動計算書」「個別注

記表」などの書類があります。

① 貸借対照表

貸借対照表とは、決算日における会社の財政状態を明らかにするために「資産」「負債」「純資産」を記載した書類のことです。

資産とは、資金や資金化できる権利、資金の使い途のことで、現金、預金、受取手形・売掛金、有価証券・土地などがあります。負債とは、他人から調達したモノなどの代金や、将来返さなくてはならないお金などのことで、支払手形・買掛金や借入金・社債などがあります。純資産とは、資産から負債を引いた差額のことです。

向かって左側に「資産」を、右側に「負債」と「純資産」を記載します（図表1）。左右の合計金額は必ず一致することから、バランスシート（B/S = Balance Sheet）とも呼ばれ、会社の健全性を判断する情報源となります。

② 損益計算書

損益計算書とは、1年間の会社の経営成績を明らかにする書類です。ピーエル（P/L = Profit and Loss Statement）とも呼ばれ

A 金融機関にとって、決算書は融資を検討する際の重要な判断材料になります。例えば、運転資金の申込みがあった場合、「その会社の運転資金として必要な額はいくらか」を計算する

Q 4 金融機関にとって決算書はどんな意味があるの？



左側（借方）に、それぞれ同じ100万円の金額で記録します（仕訳という）。
こうした記録を1年間積み重ね、各項目の金額を集計して前期から繰り越された残高と合算したものが合計残高試算表です。複式簿記の考え方は、業務フローの理解やキャッシュフローの分析にも応用ができるので、基礎だけでも理解しておきましょう。

実際の参考数字となります。
運転資金とは「仕入↓在庫↓売上」といった通常の営業活動の過程で必要になる資金のことです。
卸売業を営む、3月決算の会社を例に考えてみましょう。2月に商品500万円分購入し、3月にそのうち半分を600万円で販売しました。
また、購入代金は3月に全額支払い、販売代金は4月に回収することとします。決算日時点で、商品の販売益は350万円ですが、購入資金は全額支払い・販売代金は未回収のため、資金繰りが一時的に悪化します。
この場合、決算書の貸借対照表には、売掛金（販売代金の未回収額）600万円、棚卸資産（商品の在庫金額）250万円、と表示されています。これらに基づいて運転資金として必要な額を計算すると、600万円+250万円=850万円と求められます。その会社の資金が350万円しかないければ、「不足分の500万円が運転資金として必要な額」と考えることができます。

Q 5 決算書からはどんなことが分かるの？



A 決算書は、その会社の経営状態を客観的な数字で示しているの、収益性や資金繰り

運転資金の必要額や返済能力などを算る資料に
また決算書は、設備資金の申込みがあった場合、「その会社の返済能力はいくらか」といった計算をするのにも参考となります。
例えば、損益計算書の当期純利益が1200万円、減価償却費（資金が出ていかない費用）が300万円の場合、「その会社は年間1500万円の返済能力がある」と考えることができます（配当や増資がないと考えた場合）。
また決算書は、設備資金の申込みがあった場合、「その会社の返済能力はいくらか」といった計算をするのにも参考となります。
例えば、損益計算書の当期純利益が1200万円、減価償却費（資金が出ていかない費用）が300万円の場合、「その会社は年間1500万円の返済能力がある」と考えることができます（配当や増資がないと考えた場合）。

の問題点をつかむことにも役立ちます。例えば、売上は伸びたものの利益が上がらない会社の場合、同業種同規模の会社の損益計算書と比較することで、どこに問題があるのか（粗利率が低い、固定費が多い、本業以外の損失がある等）をつかむことができます。
また、利益が出ているものの資金繰りに余裕がない会社の場合なら、同業種同規模の会社の貸借対照表と比較することで、どこに問題があるのか（在庫が多い、借入金が増え、ムダな投資をしている等）をつかむことができます。
ただし、決算書の数字はあくまで表面的なもので、それだけを見ても具体的な状況は分かりません。粗利率が低いのであれば、販売単価が落ちた、購入単価が上がった、ロスが増えた、といった様々な原因が考えられます。
そこで、より詳しい情報を把握するため、経営者などへのヒアリングも心がけましょう。さらに製造業などであれば、工場や倉庫を見学して、実際のロスの発生状況や在庫量なども確認します。

ます。会社がどうやって儲けを出したのか分かります。そのため、利益を「売上総利益」「営業利益」「経常利益」「税引前当期純利益」「当期純利益」の5段階に区分して記載します（図表2）。
売上総利益は、売上高から売上原価を差し引いて計算した利益のこと、商品やサービスが生み出す付加価値を明らかにしており、「粗利」とも呼ばれます。営業利益とは、売上総利益から販売費と一般管理費を差し引いて計算した利益のこと、本業の儲けを明らか

図表1 貸借対照表

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	×××	I 流動負債	×××
II 固定資産	×××	II 固定負債	×××
1 有形固定資産	×××	負債合計	×××
2 無形固定資産	×××	(純資産の部)	
3 投資その他の資産	×××	I 株主資本	×××
III 繰延資産	×××	II 評価・換算差額等	×××
		III 新株予約権	×××
		純資産合計	×××
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

左右の金額は必ず一致。バランスシートとも呼ばれる

図表2 損益計算書

I 売上高	×××
II 売上原価	×××
売上総利益	×××
III 販売費及び一般管理費	×××
営業利益	×××
IV 営業外収益	×××
V 営業外費用	×××
経常利益	×××
VI 特別利益	×××
VII 特別損失	×××
税引前当期純利益	×××
法人税等	×××
法人税等調整額	×××
当期純利益	×××

5段階に区分して記載される
どう儲けを出したかが分かります。利益を

かにしています。経常利益とは、営業利益に営業外損益を加減した利益のこと、会社の正常な収益力を明らかにしています。税引前当期純利益とは、会社が1年間で獲得した利益、当期純利益とは、税金を引いた後の最終利益のことをいいます。
期首から期末までの純資産の部の変動を記載
③株主資本等変動計算書
株主資本等変動計算書とは、貸借対照表の純資産の部の、期首から

ら期末までの変動の状況を記載した書類です。損益による増減のほか、株主に支払った配当額や増資した額などが記載されています。
④個別注記表
個別注記表とは、決算書を作成するために採用した会計処理方法や、発行済株式数などの補足情報を記載した書類です。例えば、1つの取引について複数の処理方法が認められている場合、自社が採用したルールを注記表に記載することで、株主や金融機関の誤解を防止するなどの役割があります。

Q 3 B/SやP/Sはどうやって作るの？



A 貸借対照表と損益計算書は、「合計残高試算表」という、帳簿の取引記録を集計した表に基づいて作成されます。

「商品を買って販売代金を受け取った」「商品を買って購入代金を支払った」といった会社の取引は、複式簿記（1つの取引を2つの側面からとらえる考え方）のルールに基づいて記録します。
例えば、100万円で商品を買って、販売代金を現金で受け取った場合、「商品を買ったこと」と「販売代金を現金で受け取ったこと」に分けて考え、商品を買ったことを帳簿の右側（貸方）に、販売代金を受け取ったことを帳簿の